

Creeping tumor, 顆粒集簇型病変, IIa 集簇様病変, 花壇様隆起, 平盤様隆起など, 様々に呼ばれていた特殊な大腸病変について, このへんで検討しようということで特集が組まれた。最も問題となったのは名称である。消化管病変に関して常に opinion leader としての役割を果たしてきた「胃と腸」として, その本態と性状を適切に表す名称を提案することが必要であろうと考え, 編集

会議で慎重な検討がなされた。その結果として“結節集簇様大腸病変”という名称を統一して用いることになった。以前にそれぞれの名称を最初に提案された方々にはいろいろな思いがあり, こだわりがあることは当然である。“結節集簇様大腸病変”という名称が根づき, その本態が更に詳細に解明されることを期待している。

胃と腸

5月号 (第27巻・第5号) 予告

発売予定 5月25日
定 価 1,957円(税込)

主題／linitis plastica 型胃癌診断の現状

序 説	linitis plastica 型胃癌はなくなる	東医歯大・1病理	中 村 恭 一
主 題	4 型胃癌の現状と推移	松山赤十字病院・外	松坂 俊光・他
	linitis plastica 型胃癌の現状—病院受診群の現状	藤田保健大・内	中野 浩・他
	linitis plastica 型胃癌の現状—胃底腺領域癌との対比において	順天堂大・消内	浜田 勉・他
	胃集検における linitis plastica 型胃癌診断の現状	癌研・検診センター	岡村 泰賢・他
	linitis plastica 型胃癌診断の現状—集検受診群と病院例から	仙台市医療センター・消内	望月 福治・他
	linitis plastica 型胃癌診断の現状—胃底腺領域癌との対比において	福岡大・放	北川 晋二・他
	linitis plastica 型胃癌早期診断へのアプローチ—臨床の立場から	都がん検診センター・内	西澤 護・他
	linitis plastica 型胃癌の成立と癌性リンパ管症	都立駒込病院・病理	滝澤登一郎・他
今月の症例	食道粘膜内癌の1例	虎の門病院・放	八巻 悟郎・他

胃 と 腸 (第27巻 第4号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

本誌編集室直通 (03) 3817-5714

販売部直通 (03) 3817-5659

1992年4月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 1,957円(本体 1,900円)(配送料 81円)

年ぎめ予約購読料 22,320円(本体 21,670円)

(送料弊社負担)

FAX (03) 3815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1992, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• 無断で複写・複製・転載すると, 著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当) 窪田・渡邊・江口・長谷川